

# ひがしね 議会だより

HIGASHINE GIKAI PUBLIC INFORMATION...No.126

2023  
7.31



ここは私が育てています。  
四ツ家上区  
つどいの会  
わがまち街路樹里親制度

特 集

わがまち  
街路樹里親制度 × 市議会



東根市議会

検索



「四ツ家上区つどいの会」による活動のようす

わがまち  
街路樹里親制度  
×  
市 議 会

生活の中で何気なく  
通る道路ですが、植樹  
帯を意識して見たこと  
があるでしょうか。「こ  
こは私が育てていま  
す」という看板を数多  
く目にするできます。

今回の特集は、さく  
らんぼ駅前2丁目周  
辺で「わがまち街路樹  
里親制度」に取り組ん  
でいただいている四ツ  
家上区の「つどいの会」  
の皆さんに、日ごろの  
活動等についてお話を  
伺いました。



街路樹の管理と美化活動を通して

生きがいづくり・仲間づくりをしています



わがまち街路樹  
里親制度とは

市民の皆さんが街路樹の  
里親となり、管理してい  
ただく制度で、植樹帯の清掃  
や道路の破損箇所の連絡等  
をお願いしています。

また、希望する方には、  
植栽マスの緑化活動を行っ  
ていただいています。

市は、この制度に取り組  
む個人や団体の皆さんに、  
ごみ袋や軍手等の必要物品  
を配布したり、万が一に備  
え、ボランティア保険に加  
入しています。



「つどいの会」の  
活動内容は

また、希望する方には花  
苗を配布しています。  
今回の特集にご協力い  
ただいた「つどいの会」を  
はじめ、数多くの個人や団  
体の皆さんから登録があり、  
まちづくりに参画してい  
ただいています。

永瀬会長 平成19年度から  
街路樹里親制度に取り組  
んでおり、現在の会員数は28  
名です。基本的な活動は、  
月1回程度の植樹帯等の清  
掃です。植樹帯や歩道等に



入会のきっかけは

破損・汚損箇所があれば市  
に連絡し、周辺一帯の見守  
りを行っています。  
健康維持と親睦を目的に  
発足した会のため、グラウ  
ンドゴルフやふれあい旅行  
等を行ってききましたが、コ  
ロナ禍で過去3年間は、街  
路樹里親活動以外の活動は  
休止状態でした。

丸藤さん 健康管理を目的  
に入会しました。活動を通  
じ、近所の方への声かけも  
行っています。

丹野事務局長 4年前にマ  
イ・スポーツひがしねに入  
会し、そこで地元の方に誘  
われました。現在は事務局  
長を務めています。

丸藤副会長 前会長と相談  
し、散歩しながら生えてい  
る雑草を取る等の活動のた  
め、発足させました。

藤井さん 入会している知  
り合いに誘われたことが  
きっかけですが、働いてい  
る年代の方からは老人ク  
ラブのイメージがあり、入  
会しにくいようです。

永瀬さん 皆さんと一緒に  
活動するのが好きで、婦人



## ご協力いただいた 「つどいの会」の 皆さん

[前列左から]

丸藤磨充子 副会長

永瀬 英治 会長

[後列左から]

丹野 清久 事務局長

丸藤 浩人 さん

藤井恵津子 さん

永瀬あい子 さん



会は立ち上げの頃から入っています。「つどいの会」は、体が続く限り、自分ができるところをやっていきたいです。

### 活動の充実に向けて 市に要望することは

**丸藤副会長** 市から配布される軍手は枯れ草が付きやすく使いにくいいため、洗って再利用できる使いやすい手袋を配布して欲しいです。

**丹野事務局長** 活動区域が車の通りが多いため、カーローンの貸出はありますが、反射材のような身に付けられるものがあればありがたいです。

**丸藤さん** 市内には景観を損ねているところも見受けられるため、この制度の取り組みについて働きかけが必要だと思えます。

### 活動を通して 感じたことは

**丸藤さん** さくらんぼ東根駅周辺は東根市の玄関口だと思ひ、四ツ家上区では花壇等も綺麗にしています。

**永瀬会長** 「つどいの会」

は、里親制度や美化運動等、様々な活動を通して親睦が深まりますが、会長のなり手がいないこと、若い方の入会がないことが課題です。  
**藤井さん** 20年前に東根市に移住しましたが、日ごろから美意識をもって、こういった制度に取り組む必要があると感じます。

### お話を伺って

今回の特集は、「つどいの会」の皆さんが里親になっている、まなびあテラス西側に隣接する市道の街路樹12本、植栽マス4箇所について、一緒に草取り等を行った後、市役所5階の議会棟で対談を行いました。和気あいあいとした雰囲気の中、市内の美化等に対するご意見をお伺いしました。約15年にわたり、この取り組みを継続していただいている「つどいの会」の皆さんをはじめ、登録していただいている個人や団体の活動の輪がさらに広まっていくことを期待します。

# 東根市のこんなことが決まりました

この中から3項目を **ピックアップ!**

●会期 5月29日～6月16日

項目	件数	概要
専決処分の承認	4	○令和4年度東根市一般会計補正予算（第11号）の専決処分の承認 ○東根市印鑑条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認 <b>ポイント1</b> ほか
条例の一部改正	2	○東根市税条例の一部を改正する条例の制定 ○東根市火災予防条例の一部を改正する条例の制定
事件決議	1	○財産の取得 <b>ポイント2</b>
補正予算	2	○令和5年度東根市一般会計補正予算（第2号） ○令和5年度東根市一般会計補正予算（第3号） <b>ポイント3</b>
請願審査	1	○食料・農業・農村基本法の見直しに関する請願
委員会発議	1	○食料・農業・農村基本法の見直しに関する意見書の提出

※詳細は、市ホームページからご覧ください。

**議員** この機能はいつ頃から使えるようになるのか。トラブル等の発生は心配ないか。

**市民生活部長** 国では5月上旬からコンビニ交付ができる予定で進めていたが、不具合で遅れているようだ。今年中には導入される予定となっている。

**議員** まだ条件が揃っていないとしても、いずれは利便性が向上することに繋がる。スマートフォンと通

常の申請が併用できるのであれば、特に問題ないものと理解した。今後、トラブルがあった場合に解決できるように要望して欲しい。

今後、市民に対する周知はどのように考えているか。

**市民生活部長** スマートフォン対応の証明書発行機の導入が遅れている以外にも、対応可能なスマートフォンも一部のアンドロイド端末に限られており、まずは使える状態に持ってから考えたい。



## ポイント1



**スマートフォン等を使って  
印鑑登録証明書が  
取れるようになります**

議第33号 東根市印鑑条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について

個人番号カードの電子証明書機能を搭載したスマートフォン等を利用し、印鑑登録証明書の交付を可能とする関係法律の改正が行われ、令和5年5月11日から施行されました。本市でも速やかに対応するため、条例の一部改正について専決処分を行ったもので、全会一致で承認しました。

ポイント2



はしご付消防自動車を  
更新します

議第36号 財産の取得について

現在運用している15m級はしご付消防自動車の老朽化に伴い、新たに30m級を令和7年9月30日までに取得するもので、全会一致で可決しました。

こんな質疑がありました

**議員** 現在のはしご付消防自動車の出勤実績は。

**総務課長** 過去10年間で火

災関連が5件、風水害の警戒関連が3件となっている。

**議員** はしご付消防自動車の配備に関して、国の基準はあるのか。

**総務課長** 総務省消防庁の整備指針では、高さ15m以上の建築物が概ね10棟以上ある場合は整備することと規定されている。本市では、15m以上の建築物が50棟以上あるため、はしご付消防自動車を整備する必要がある。



**議員** 新しい車両は大型

化し、これまでの2倍の高さで作業にあたることになるが、安全運用の準備は。

**総務課長** 十分な走行訓練、

操作訓練を行い、万全の準備のうえ安全な運用に努めていく。

ポイント3



さくらんぼ東根商品券購入  
助成事業を含む補正予算を  
可決しました

議第38号 令和5年度東根市一般会計補正予算（第3号）

プレミアム付き商品券を発行するためのさくらんぼ東根商品券購入助成事業2億1千500万円を含む、3億9千473万3千円を新たに追加するもので、全会一致で可決しました。

こんな質疑がありました

**議員** 事業の概要は。

**経済部長** 市民生活の消費

を下支えするため、1セット1万円分の商品券を7千円で販売し、総額6億円分の発行を予定している。

前回のプレミアム商品券と同様に、スマートフォンアプリと商品券のいずれかの方法で購入可能とし、利用期間は10月中旬から来年の1月上旬までを予定し、準備を進めている。

**議員** 前回のプレミアム商品券との違いは。

**経済部長** 前回は1万5千

円分の商品券を1万円で購入し、プレミアム率が50%だったが、今回は約42・8%となる。

また、購入上限は1人あたり6セットに増やし、市民生活への支援のため、購入者は市民限定とする。

**議員** 市民の声は反映しているか。

**経済部長** 高額で購入しづらいという声もあり、今回の金額を設定した。今後も様々な意見を踏まえ、改善していきたい。

**議員** 利便性が高く、支援が行き届くよう更なる配慮を求める。

# Q & A

※質問議員が責任を持って原稿を作成しています。

## ●文化財の保存・継承について

未来に守り伝え、歴史と文化の香るまち

## ●市スポーツ推進計画について

策定から10年！ 検証と次期方向性は



元木十四男 議員

市民の財産であり、市の宝である文化財

**議員** 悠久の歳月をかけて育まれ、受け継がれてきた貴重な文化財。本市の現状とそれに対する支援は。

**教育長** 国指定3件、県7件、市指定は有形文化財21、無形民俗文化財6、史跡名勝天然記念物4件の合計41件である。最近では「長瀬小学校の想画集」の120点が新たに追加された。

支援については、文化財保存協力報償を保存団体に交付のほか、東根市指定文化財保護事業費補助金を必要に応じて一部を交付する。直近では「里見景佐の御霊屋」の修復が該当した。

**議員** 本市最古の木造建造物に交付されたことは保存継承にも意義あるもの。

長瀬猪子踊りは今年4年ぶりに奉納された。私も踊り手として参加したが、秋田県や岩手県からも見学に訪れ、本市の無形民俗文化財を、県内外にPRできた。観光等に活用すること、更

に、有名な絵画・工芸品等の展示会を開催し、市民が文化財に触れる機会の提供を要望する。



▲無形民俗文化財 長瀬猪子踊り

「生涯スポーツのまちひがしね」の実現を目指して

**議員** 現計画の検証と次期計画の方向性は。

**教育長** 市民の誰もが、いつでも、どこでも、気軽に取り組めるスポーツ環境の構築を推進してきた。代表的なものとして「マイ・スポーツひがしね」がある。

また、中央運動公園では、指定管理者制度により、健康・介護予防事業を展開している。今後は、部活動の

地域移行、共生社会やカーボンニュートラル、DXの考え方も反映する。

**議員** 競技スポーツにおいても本市出身で全国制覇したトップアスリートを輩出しているが、今後の選手や指導者の育成は。

**教育次長** ジュニア期の子ども達に対して市スポーツ協会及び市スポーツ少年団と連携し、育成・指導の体制構築を検討する。

**議員** オリンピアンを目指す選手への支援と、次期計画にパラスポーツの推進も盛り込むよう要望する。



▲整備が進む（仮称）大森山クロスカントリーコース

# 一般質問

皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

## 交通政策を問う！

### ●移動手段の充実と確保を

### ●道の駅整備計画と

### 地域に与える影響と対策は



山科 幸子 議員



▲地元の要望が実った地下歩道  
(天童市乱川)

**議員** 市が導入している市民バスなどの交通手段は、利用しやすい状況ではなく移動環境は不十分だ。将来を見据えた交通弱者対策は、**市長** 公共交通機関は必要不可欠な移動手段だ。市民バスは日常生活に密着し交通弱者には頼みの綱。常に時代やニーズを捉えて取り組んでいるが、予算と台数の範囲内で最大限効率的な運行に努めていく。

**議員** 議会では様々な角度からたくさんの議員が取り上げてきた。全庁的にしっかり取組んで欲しい。

移動手段確保と交通弱者への対策

**議員** 今年度に現況測量、令和11年度に供用開始予定の道の駅整備の概要は、**市長** JA産直施設よってけポポラ東側を計画地とし、県道東根大森工業団地のほか市民体育館から市

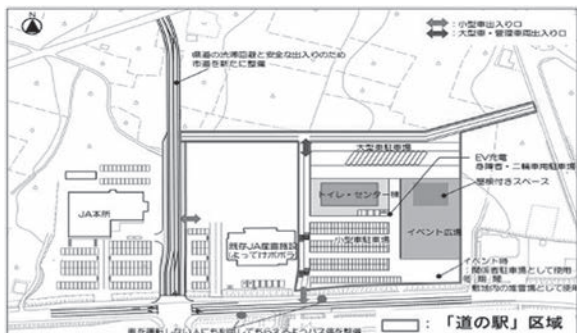
### 道の駅整備と市民生活への影響は

**議員** 今なお活発な宅地開発が続く神町西地区は、JR軌道で東西が分断されている。早急な歩行者用通路の設置の要望に対する答弁の検討状況はどうか。

**建設部長** 列車を通行しながらの施工には大きな課題がある。有効な方法・対策について地域等と協議する。早急な対策として山形空港北線の利便性向上に向けた整備を進めていく。

### 神町駅歩行者用通路の検討状況は

東根市では車がないと生活が成り立たない。ペダル踏み間違い事故は高齢者だけでなく、意外だが若者も多い。「後付け急発進抑制装置」への助成を要望する。



▲市が整備を進める「道の駅」の配置計画図

道大森北線に接続する市道を整備する計画である。

**議員** 人気の道の駅となることが大いに期待できるが、交通量と観光客が急増し周辺道路まで混雑し様々な場面で支障が生じるのではないか。地域住民の暮らしへの影響と対策は、**市長** 現在も周辺は交通量が多く、右左折レーン設置など渋滞対策の必要性を認識している。

**議員** 市民の生活者目線で、交通政策を検討し構築していただきたい。

# Q & A

※質問議員が責任を持って原稿を作成しています。

## ●高齡化社会に対応した

### ごみ出しは

## ●新型コロナ感染症の

### 中間集約をすべきでは

## ●学校給食費の無償化を



植松 宏 議員



#### 家庭ごみ収集所の 管理と設置基準は

**議員** 家庭ごみ収集所の管理と設置基準はどのようになっているか。

**市長** ごみ収集所の管理は、各地区やアパート等の管理者で対応する。設置基準は、20から30世帯に1箇所とされているが柔軟に対応している。

**議員** 高齢者世帯を対象としたごみ収集体制をとっている自治体も多くなっているが本市での対応は。

**市民生活部長** 現状は福祉や介護サービスもあるが、親戚や地域の支援を受けて対応。今後は、クリーンピア共立とも協議・検討をしていく。

#### コロナ5類移行に伴い 何が変わるのか

**議員** これまでコロナ禍の対応にあたってこられた関係者に感謝する。

法律上の扱いが5類に移行しての変更点は。

**市長** 今年度まではこれまで同様のワクチン接種を予定している。診療費の負担は原則自己負担となる。

**議員** これまでのコロナ感染症への対応を中間集約するべきでは。

**総務部長** 集約は行っていないが、国からの通知を基に様々な対策をとってきた。これまでの経験とノウハウを生かし、引き続き感染拡大防止に努める。

#### 義務教育の学校給食は 無償にできないのか

**議員** 諸物価高騰の影響で保護者の負担は深刻。子育て世帯の家計を応援する立場から、学校給食費は無償とするべきではないか。

**教育長** 本市では、食材購入費への独自支援に加え、ICT教育環境の充実、学

校施設の整備、学びを支える人員の配置等により、教育の質の向上に取り組んでいる。給食費の無償化は、自治体間の子育て支援策とすることなく、国の制度として実現するべきと捉えている。

**議員** 食材にもっと地元産農産物を取り入れて、食材費の軽減を図れないか。

**教育次長** 本市でも、地元産の農産物を提供し、食育の推進と併せ、食材費の軽減を図っている。





# 一般質問

皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

## 第2期東根市総合戦略を問う

### ●防災体制の充実・強化と人材育成

### ●地域に根差した公園整備

### ●地域おこし協力隊制度



河村 豊 議員

**議員** 災害復旧作業や、除雪作業の要となる地元業者の育成、経営基盤の強化、重機オペレーターなどの人材育成に行政の関わりは。

**市長** 市内事業者との災害時援助協定のほか、市管工業業協同組合・市建設業協会との災害時応援協定を締結し、迅速な対応を確保。市発注工事を可能な限り市内の事業者が請け負えるよう、一般競争入札で本社等の所在地の条件を付け、指名競争入札では、できるだけ市内事業者を優先して指名している。

**議員** 公共工事等の一般競争入札の基準・条件は。  
**総務部長** 公平性・透明性の確保と入札機会の均等化のため、設計金額が1千500万円以上の工事を対象に「条件付き一般競争入札」を実施している。  
**議員** 物価上昇、資材の高騰などで発注金額が上がリ、指名される事業者の機会が減る。対象基準金額を見直す考えはないか。

**総務部長** 施工量などの調整で発注金額の大幅な上昇はない。物価上昇、発注金額、周辺自治体の状況を注視していく。

**議員** 地域に密着する公園に小さな子どもが遊べる安全な遊具、障がいの有無に関わらず、全ての子どもとその家族が外遊びの楽しさ、遊びを通じた交流・学びの機会を得られる公園や遊具の設置検討を望む。



**市長** 都市公園は既存遊具の更新時、開発公園は毎年度、地区の要望を受け設置しているが、幅広く意見を聴き、利用者ニーズに対応した整備を進めていく。

**議員** 地域おこし協力隊の具体的な取り組みは。

**市長** 将来的に本市で自立した農業を目指す「東根で農業やり隊」を募集し農業振興を行う。昨年は県外在住の3人が「おためし地域おこし協力隊員」として、ラ・フランスの収穫作業などの体験活動を行った。

あらかじめ本市の魅力を知ること採用に効果的で、関係人口の創出と拡大にも繋がる。今年度も春と秋の2回、さくらんぼの収穫などの参加者を募集している。



# Q & A

※質問議員が責任を持って原稿を作成しています。

## 「不登校児童生徒」の

## 現状と支援内容を問う！

### ●学習状況は？

### ●進学の実状と課題は？



片桐 勝寿 議員

#### 不登校の実状と支援は

**議員** 昨年10月に文部科学省が公表した調査結果では、小中学校の不登校児童生徒数は、24万4千940人で前年度調査を大きく上回り、9年連続で増加し過去最多となった。本市の不登校の実状と支援について伺う。

**教育長** 令和4年度末時点で不登校児童生徒数は、小学校42人、中学校84人の計126人で、過去最多だった。令和3年度末と比べると小学校で11人、中学校で18人と増加傾向で、本市としても喫緊の重要課題と捉えている。

無気力、不安、生活リズムの乱れなど、本人にかかる状況が最も多いが、様々な要因が絡んでいる。

例えば、対人関係が苦手という背景には自閉的な傾向による場合があり、生活リズムが乱れている生徒の中には起立性調節障害を抱えている場合がある。

学校ではスクールカウンセラーや相談員、スクールソーシャルワーク・コーディネーターなども活用し、その子にとって効果的な支援を行い、学びの保障に取り組んでいる。

#### 学校に行かないと出席にならないのか

**議員** 学校以外での学びや進学について伺う。

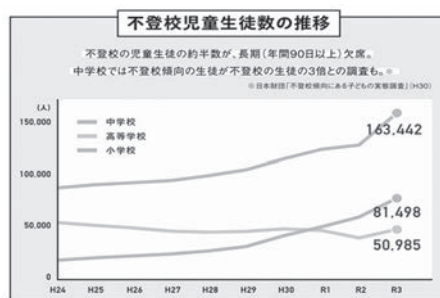
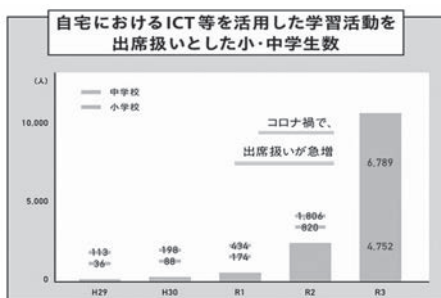
**教育長** 適応指導教室等で教育課程に準じた教育活動が行われていると校長が判断した場合には出席扱いとしている。

また、希望する生徒がいる場合、タブレット端末を活用し授業をオンラインでライブ配信することで、学習できるようにしている。オンライン授業を受けた場合、校長の判断で出席扱いとしている。

進学については、令和4年度は、不登校生徒で進学を希望する全員が高校に入学することができた。

今後、不登校児童生徒の学びを保障し自立に繋がる

る支援となるよう、個々の状況を適切に判断しながら取り組んでいく。



出典：文部科学省「COCOLOプラン」より抜粋（データは「令和3年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」による）

# 一般質問

皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

## ●農福連携に係る現状と課題について

**農業 × 障がい者福祉＝農福連携**

**障がい者が農業分野で活躍し、  
自信や生きがいを持って社会参画を  
実現していく取組みとは!!**



福永 邦幸 議員

本市における障がい者  
就労支援の現状について

議員 農福連携の取り組みが進む中で、本市における障がい者就労支援の現状について伺う。

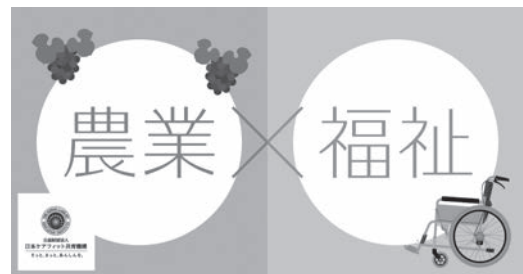
市長 就労継続支援A型事業、B型事業、就労移行支援事業の3つの就労支援サービスがあり、野球ボールの製造、菓子製造、花苗の生産、部品の組み付けなど、障がい者の方は特性に応じて事業所を選択し、就労されている。

農福連携における課題と  
今後の展望について

議員 地域ごとに農作業の内容等に違いがみられるが、本市の課題と展望について伺う。

市長 施設から園地までの送迎や、引率等に係る指導員不足、既に請け負っている作業との調整が課題となっている。障がい者の就労における選択肢が広がり、生きがいにもつながることから、今後の展開に期待している。県の取組みなど情

報収集に努めて行きたい。



▲画像提供：  
公益財団法人日本ケアフィット教育機構

農福連携の推進にあたり  
農業分野での課題とは

議員 本市における農福連携に係る農業分野の課題について伺う。

経済部長 本市は果樹経営を中心とする農業経営が主なものであり、対応できない作業が一部あるのではないかと捉えている。施設の意向や雇用する農家等の状況を把握しつつ、一つでも多く連携できるケースがあればと期待している。

農福連携に係る普及・  
啓発活動について



▲農福連携の様子

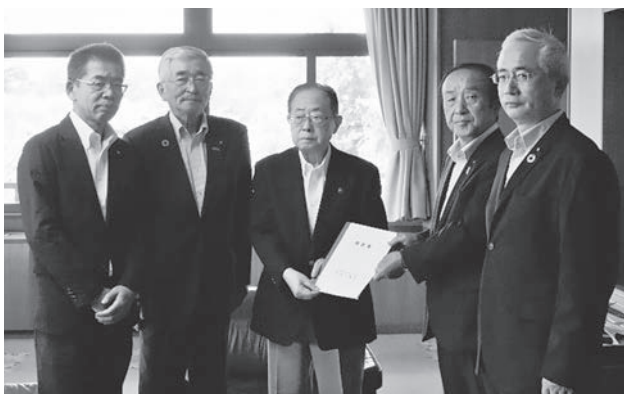
議員 農福連携の普及啓発活動に関して、セミナー・シンポジウムや、農福マルシェの開催が有効と考えるが、開催する際の支援などの考えはあるか。

経済部長 どのような支援ができるか、主催者側と話し合いを行いながら支援策を考えて行く。

議員 市内農業法人が循環型農業として実践されている、馬糞を乾燥させ堆肥にして園地にまく有機農業が今後盛んになれば、今後作業内容も増え、農福連携を推進する上でも鍵となってくるのではないかと期待している。

## 市に提言しました

市議会では、各常任委員会において所管の調査事項を設定し、本市の状況調査や先進地視察等を行った成果として「提言書」を取りまとめ、市長に提出しました。



◆左から東海林厚生常任委員長、原田副議長・経済建設常任委員長、土田市長、高橋議長、片桐総務文教常任委員長

## 総務文教常任委員会

### 防災・危機管理対策について

防災は、一人一人が日ごろから災害に備える「自助」が最も大切です。また、災害発生時には、自主防災会を中心に地域や隣近所で助け合う「共助」が重要な役割を果たします。行政による「公助」は、災害発生に備えた啓発や備蓄の準備等、平時からの支援のほか、災害発生時には被害状況の把握、情報の収集・提供等の対応に当たります。

「自助・共助・公助」が持つ機能が発揮されるためには、それらが効果的に組み合わせられることが必要であり、次の項目について提言しました。

1. 多様な情報伝達手段の確保
2. 自主防災会の組織体制強化
3. 実効性のある避難訓練の実施
4. 抜本的な避難所運営の見直し
5. 西部防災センターの有効活用
6. 「防災道の駅」としての整備推進

## 経済建設常任委員会

### 遊休農地・耕作放棄地の解消について

農業従事者の高齢化、後継者不足等により年々増加傾向にある遊休農地・耕作放棄地については、雑草や病害虫の発生、鳥獣被害拡大等の原因となり、周りの農地に影響を及ぼすため、深刻な問題として、本市だけでなく全国的な課題となっていることから、次の項目について提言しました。

1. 農業事業継承者の確保
2. 持続可能な農業の展開
3. 農地の再生と利用の促進
4. 鳥獣被害対策の強化
5. 集落営農の再編

## 厚生常任委員会

### 健康寿命の延伸について

健康寿命が延びることは、働き手の確保や医療・介護費用の抑制など、多方面でのより良い効果が期待され、第5次東根市総合計画において、まちづくりの目標の一つに掲げた「みんな元気にいきいき暮らす健やかで住みよいまち」の実現に向けて欠かせないテーマであるため、次の項目について提言しました。

1. 特定健診の受診率向上及び健診センターの早期整備
2. 若年層の健診助成制度の拡充
3. 高齢者の居場所づくりとフレイル予防

## 議会基本条例の検証を行いました

議会のみらい検討委員会は、議会改革について継続的に検討を行っています。令和3年2月に制定した「東根市議会基本条例」に基づき、議会活動についての検証を行い、議長に報告しました。市議会議員選挙後の新たな体制のもと、さらに議論を尽くして課題解決に取り組んでいきます。

### 【検証した主な内容】

- 議会の広聴機能の充実・強化
- 政務活動費の有効活用に向けた調査研究

# 政務活動費 令和4年度 収支報告の概要

- ☆政務活動費とは… (東根市の場合)
- ①議員が行う調査研究その他の活動に必要な経費の一部として支給される費用
  - ②議員1人あたり年150,000円を限度に支給
  - ③会派又は会派に属さない議員(無会派議員)に支給
  - ④収支報告書を作成・提出し、残額が生じた場合はすべて市に返還
  - ⑤収支報告書に領収書などの添付を義務付け

議会ホームページで領収書も含めすべて公開中!

◆令和4年4月～令和5年3月◆

公開ページはこちら→



会派名等	所属議員 (◎代表者)	所属 議員数	交付額 (円)	支出額 (円)	主な用途	備考
ひがしね 創生会	◎高橋 鉄夫・細矢 俊博 ・清野 忠利	3	537,500	86,200	・タブレット端末通信料	【R4.9.1】 ○所属議員変更(3人→4人)
	◎高橋 鉄夫・細矢 俊博 ・清野 忠利・福永 邦幸	4				
自民クラブ	◎浅野目幸一・佐藤 直	2	375,000	60,510	・タブレット端末通信料	【R4.9.9】 ○所属議員変更(2人→3人) ○会派名変更(自民クラブ→市民クラブ)
市民クラブ	◎浅野目幸一・佐藤 直 ・山科 幸子	3				
無会派	山科 幸子	1	75,000	11,040	・タブレット端末通信料	【R4.9.9】 ○「市民クラブ」に入会 ※R4.4からR4.9までの実績
新会派令和	◎東海林克彦・三宅 一人 ・元木十四男・滝口 公一 ・高橋 弓嗣	5	712,500	310,838	・地方議会総合研究所研修会 受講費 ・タブレット端末通信料	【R5.1.1】 ○高橋弓嗣議員の辞職(令和4 年12月31日付)に伴い所属 議員変更(5人→4人)
	◎東海林克彦・三宅 一人 ・元木十四男・滝口 公一	4				
政清・公明	◎河村 豊・原田 利光	2	150,000	41,880	・議員NAVI ・タブレット端末通信料	【R4.9.16】 ○原田利光議員が副議長就任の ため脱会し、同日付で会派解散 ※R4.4からR4.9までの実績
無会派	河村 豊	1	75,000	30,410	・ローカルmanifesto推進連盟 オンライン研修会参加費 ・議員NAVI ・物品購入費 ・タブレット端末通信料	【R4.9.16】 ○「政清・公明」解散に伴い 無会派となる ※R4.10からR5.3までの実績
無会派	原田 利光	1	75,000	22,710	・議員NAVI ・タブレット端末通信料	【R4.9.16】 ○副議長就任のため「政清・公 明」を脱会 ※R4.10からR5.3までの実績
ひがしね 市政クラブ	◎片桐 勝寿・齋藤俊一郎	2	225,000	114,479	・「岩手県中部広域行政組合 中部クリーンセンター」 視察費等 ・タブレット端末通信料	【R5.1.1】 ○齋藤俊一郎議員の辞職(令和4 年12月31日付)に伴い会派解散 ※R4.4からR4.12までの実績
無会派	片桐 勝寿	1	37,500	6,582	・タブレット端末通信料	【R5.1.1】 ○「ひがしね市政クラブ」解散 に伴い無会派となる ※R5.1からR5.3までの実績
無会派	植松 宏	1	150,000	81,200	・地方議会議員セミナー参加 研修費 ・タブレット端末通信料	
無会派	高橋 光男	1	150,000	43,650	・議員NAVI ・タブレット端末通信料	

※年度途中で所属議員数に変更のあった会派の交付額につきましては、変更後の交付額を記載しております。

## 議員表彰

全国市議会議長会第99回  
定期総会において、本市議  
会より2名が表彰され、1名  
に感謝状が贈られました。

### 〈一般表彰〉

◎議員在職15年以上

高橋 光男 議長  
細矢 俊博 議員

### 〈感謝状〉

◎評議員

高橋 光男 議長



## ぼくの将来の夢

東根中部小学校 6年  
 芳賀 康誠さん



ぼくの将来の夢は、お父さんのお蕎麦屋さんを継ぎ、日本全国にお店を出すことです。

初めてお蕎麦を作っているお父さんの姿を見た時に、心をこめて一生懸命蕎麦打ちにはげむ姿に感動し、ぼくもお父さんのように、お客さんに喜んでもらえるお蕎麦を提供できるようになりたいと思いました。

お父さんのお蕎麦屋さんはいつもお客さんでいっぱいなんです。お父さんの口ぐせは、「おいしいお蕎麦の条件は五つのため、中でも心だて、おもてなしの心が一番大切」です。

ぼくは、お父さんのお蕎麦が一番美味しいと思っています。このお蕎麦をたくさんの人に知ってもらい、本場の山形にますますお客さんが来るようになって、街もにぎわって元気になると思います。お父さんの信念を忘れず、夢の実現のために、これからも勉強を頑張りたいです。

### 令和5年第3回定例会 日程のお知らせ 8月30日から 9月20日まで 開催予定

- 8月30日(水) 本会議  
 決算特別委員会  
 予算特別委員会
- 9月 4日(月) 本会議(一般質問)  
 5日(火) 本会議(一般質問)  
 7日(木) 本会議(総括質疑)  
 決算特別委員会  
 予算特別委員会  
 各常任委員会

- 9月 8日(金) 決算特別委員会各分科会  
 11日(月) 決算特別委員会各分科会  
 12日(火) 各常任委員会  
 20日(水) 決算特別委員会  
 予算特別委員会  
 本会議

※日程は、定例会招集告示後の議会運営委員会を経て、定例会初日の本会議で正式決定します。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

令和5年第2回定例会では、延べ10名の皆様に議会を傍聴していただきました。

### 編集後記

第2回定例会中「東根さくらんぼ」が、今年も豊洲市場で140万円の高値で競り落とされたニュースは、市内農家の方々も生産意欲に燃えたことと思います。

また、今年度は、「やまがた紅王」の本格デビューの年でもあり、商業や観光業などにも東根市をアピールする良い影響となったのではないのでしょうか。

長引くコロナ禍の中で、私達議員も思うような活動ができないこともありましたが、新型コロナウイルスが、2類相当から季節性インフルエンザと同等の5類に引き下げられ、市民の皆さまの声を市政に反映すべく、積極的に議員活動に取り組みたいと思います。

これからも、皆さまのご意見など、お寄せいただければ幸いです。

#### 議会広報委員会

委員長 植松 宏  
 副委員長 元木 十四男

委員 河村 公一  
 山科 幸豊  
 原田 利光



問い合わせ  
 (議会事務局)

TEL(42)1111(内線4111)・FAX(43)1178  
 E-mail:gikai@city.higashine.yamagata.jp